

しろがね学園だより

第93号 令和6年3月発行

季節は冬から春へ…それぞれの寮では、みなさんどんな思いで、どのように過ごしているのでしょうか。今回はそんな季節を感じられる行事や出来事について、各寮からお伝えしたいと思います♪(*^▽^*)

わかば寮

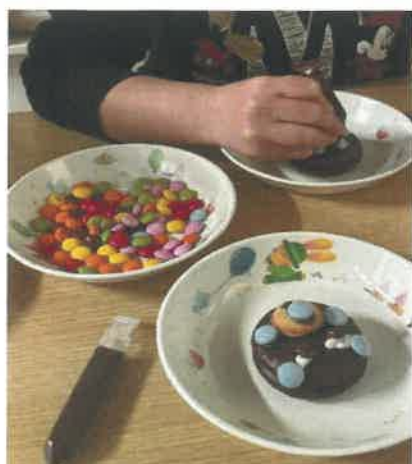
わかば寮からは高校3年生の4名が新しい場所へと旅立っていきます。しっかり者のAくん、癒し系のBくん、おちゃめなCくん、笑顔が素敵なDくん、個性豊かな4人の児童との思い出は数え切れないほどです。そんな4人との最後の思い出を作りに、卒業記念として映画や焼肉食べ放題に出かけました。迫力のある映画を楽しみ、おいしい焼肉をお腹いっぱい食べて、心もお腹も満足したかな？卒業後は、それぞれの

進路に進み、この4人でそろって出かけることはもうないかもしれませんが、楽しかった思い出として時々思い出してくれたら嬉しいです。学園で過ごしたこと、学んだことが少しでもこれからの社会生活に生きることを願い、遠くからずっと応援しています。卒業おめでとう！



つぼみ寮

つぼみ寮では、ハッピーバレンタイン♡♡♡ということで、2月にバレンタインのお菓子作りをしました。チョコパイ、マーブルチョコ、デコレーションペンを用意していざ！！目指すは「くまさん」だったのですが、みなさん職員の言うことなんか全然聞いてません(笑)。目を輝かせて色とりどりにデコレーション♪「くまさん」とは程遠い、独創的で楽しい作品がたくさん仕上がりました！



カラフル♡♡♡

このみ寮

今年はこのみ寮から1名の児童が高等部を卒業し、新しい施設へと移行します。卒業生とは、健康プラザにジュースを買いに行ったこと、休日にドライブしたこと、一緒にお絵かきをしたことなど、たくさん思い出ができました。新生活は心躍る反面、環境の変化による不安な気持ちも大きいと思いますが、卒業生ならきっと、新しい環境でも持ち前の明るさを発揮し、楽しく元気に過ごすことができると思います。

卒業生の暮らしがより良いものになるよう、移行先の施設がサポートしてくれることを祈っています。



御礼

しろがね学園は、これまで長年にわたり、たくさんのボランティアの方々に支えられてきました。その内容は非常に多岐にわたります。散髪、縫製、自転車修理…行事の際は運営係の他に催し物として、歌や楽器の演奏会、手品、縄跳び競技まで…!!みなさん、特技を活かした、趣向を凝らした技で学園の子ども達に寄り添って下さいました。新型コロナの流行などもあり、以前のような活動はなかなかできなくなっていますが、現在も変わらずたくさんの方々が支えてくださっています。ありがとうございます(*^▽^*)

クスリのマルエ 様
色々な種類のお菓子里に
みんな興味津々★こんな
お菓子あるんだ!なんて
新しい発見も!?
休日はメラメラお菓子
の争奪戦です☆☆☆

ガトーフェスタハラダ 様
チョコがけのラスクでリッ
キ気分☆いろんなキャラ
とのコラボラスクは、寄
付して頂いて初めて知
りました!お友達に自
慢できちゃうかも!?

あかたこ前橋 様
大きなキッチンカーでデ
ンション爆上がり♪♪
焼きたて&一人分たっ
ぷり♡粉物嫌いなんなん
ていませんよね??至福
の時間を堪能しました!

タイガーマスク 様
たくさんの方々とのご
縁を繋いでくださって
います。おかげで、学園
のことをいろいろな方に
知っていただくことが
できました♪♪♪

研修報告

3月、療育実践研究会についてオンライン開催を行いました。知的障害や発達障害に対する知識を深め、県内各事業所での実践に繋げる目的で開催されたものです。今回のテーマは「自閉傾向のある児童への気持ちの安定を目指した取り組みについて」です。私達学園職員も日々の支援に悩む毎日ですが、ご指導いただいた内容を活かし、これからも子ども達に真摯に向き合い支援していきたいと思っています。